

|      |                                                            |                              |     |                       |
|------|------------------------------------------------------------|------------------------------|-----|-----------------------|
| 校訓   | 盡 己                                                        | 令和6年度学校通信<br>「松中だより」<br>第16号 | 発行日 | 令和6年12月9日             |
| 教育目標 | 未来を創造し、たくましく生きる生徒の育成<br>～地域・家庭とのつながりによる<br>レジリエントな学校を目指して～ |                              | 発行者 | 伊丹市立松崎中学校<br>校長 今井 克己 |

## 【50周年記念式典生徒実行委員感想】

少し遅くなりましたが、11月26日（火）に生徒事項委員会みなさんに集ってもらい、記念式典の「振り返り」を行いました。以下は実行委員会みなさんの感想（一部抜粋）です。

「みんなで1から計画をたてていくのはたいへんだったけど、とてもいい経験になりました。」

「見通しを持って行動することがどれだけ大切かわかりました。」

「いろんな人と協力してひとつのことを作り上げていくことにやり甲斐を感じた。」

「たった一部のサポートしかできなかったが、自分もいつかそんな風に企画から実行までできるような大人になりたいと思った。」

「夏休み前から放課後に集まり、意見を出し合い、とても達成感がありました。」

「人前に出て発表することが苦手だったけど、50周年事業を通して苦手意識が少し減りました。」

「松中のことを深く知り、松中に貢献したいという思いで実行委員に立候補しました。一番考えたのは誰のための記念行事かということです。これは最後までこれという考えは見つからなかったけど、目的のもと、一生懸命取り組むことができました。学校の行事を生徒代表として昼休みや放課後をつかって取り組んだことで、記念行事が成功した時の達成感を学びました。」

「本当に1から組み立てていくのが、見通しを持つ力、協力する力を鍛えるのに多く貢献したと思います。」

「めったにない経験ができてよかった。」

「みんなが楽しんでとてもやり甲斐を感じた。」

「人前で発表する力が向上したと感じています。企画を考えたりなど、将来に役立ちそうな経験もでき、とても良い経験になりました。また積極的に発言することも大切だと知ることができました。またこのような機会があれば、積極的に参加したいです。」

記念事業の目的は、

1 今まで松中発展に携わっていただいた方々に感謝の気持ちを表す

2 これからどう頑張っていくのか、決意や方向性をしめす

の2つです。実行委員みなさんの取組は「自分たちで主体的に行動し、よりよい学校（社会）を自分たちで作り上げていく」という決意や方向性を身をもって示したといえます。今後こうした取組がどんどん広がり、この思いが浸透すればいいなと思います。ありがとうございました。



## 【みなさんはどう考えますか】

オーストラリア議会で11月、16歳未満のSNSを禁止する法律が可決されました。オーストラリアでは、SNSを介したいじめで子どもの自殺が相次ぎ、暴力や違法薬物使用など犯罪を誘発する動画の規制を求める声が保護者から上がっていたそうです。SNSで拡散される有害な情報から子どもをいかにして守るかは世界各国で課題となっており、規制の動きが広がっています。みなさんはどう考えますか？

| 各国のSNS規制強化の動き                                                                                       |                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|
| <b>米国</b><br>      | 州ごとに規制の動き。フロリダ州では知事が14歳未満のSNS利用を禁じる法案に署名。来年1月に施行する見通し |
| <b>カナダ</b><br>     | 有害な情報から子供を守るための対策を運営企業に求める法案を提出                       |
| <b>英国</b><br>     | 有害な情報への子供のアクセスを防ぐための対策をSNS運営企業に義務付ける法律が昨年成立           |
| <b>ノルウェー</b><br> | SNSの利用開始年齢を15歳とする新たな規制の導入を検討すると政府が表明                  |
| <b>日本</b><br>    | ネット上の青少年保護に関する検討部会が11月に発足。国内外の動向を踏まえ議論                |

### 子供守る

#### 豪16歳未満利用禁止

## SNS規制

年  
齢  
見  
極  
め  
「  
抜  
け  
穴  
」  
課  
題

オーストラリア議会は11月、16歳未満のSNS利用を禁じる法律が可決されました。オーストラリアでは、SNSを介したいじめで子どもの自殺が相次ぎ、暴力や違法薬物使用など犯罪を誘発する動画の規制を求める声が保護者から上がっていたそうです。SNSで拡散される有害な情報から子どもをいかにして守るかは世界各国で課題となっており、規制の動きが広がっています。みなさんはどう考えますか？

オーストラリア議会は11月、16歳未満のSNS利用を禁じる法律が可決されました。オーストラリアでは、SNSを介したいじめで子どもの自殺が相次ぎ、暴力や違法薬物使用など犯罪を誘発する動画の規制を求める声が保護者から上がっていたそうです。SNSで拡散される有害な情報から子どもをいかにして守るかは世界各国で課題となっており、規制の動きが広がっています。みなさんはどう考えますか？

オーストラリア議会は11月、16歳未満のSNS利用を禁じる法律が可決されました。オーストラリアでは、SNSを介したいじめで子どもの自殺が相次ぎ、暴力や違法薬物使用など犯罪を誘発する動画の規制を求める声が保護者から上がっていたそうです。SNSで拡散される有害な情報から子どもをいかにして守るかは世界各国で課題となっており、規制の動きが広がっています。みなさんはどう考えますか？

読売新聞 12.2より

## 【2024 流行語大賞】

先日、今年の新語・流行語大賞が発表されました。新語・流行語はその年の世相（世の中の様子）を表すそうです。残念ながら私は「ふてほど」は知りませんでした。トップテンは以下の通りです。

今年はどんな1年でしたか？

- ▼「裏金問題」

▼「界限」

▼「初老ジャパン」

▼「新紙幣」

▼「50-50」
- ▼「ふてほど」(年間大賞)

▼「Bling-Bang-Bang-Born」

▼「ホワイト案件」
- ▼「名言が残せなかった」

▼「もうええでしょう」